

2026年4月17日

CUCグループ、「キャリアオーナーシップ経営AWARD 2026」で優秀賞を受賞 医療×ビジネスの「異分子結合」で現場から医療変革を主導するリーダー育成を推進

医療機関の経営支援やホスピス、居宅訪問看護事業などを展開するCUCグループ(※1、代表:株式会社シーユーシー 代表取締役:濱口 慶太)は、個人が自立的に成長し続けるキャリアオーナーシップ経営に関する先進的な取り組みを称える「キャリアオーナーシップ経営AWARD 2026(主催:パーソルキャリア株式会社)」で、大企業の部の優秀賞を受賞いたしました。

(※1)本アワードにおける受賞対象:株式会社シーユーシー、株式会社シーユーシー・ホスピス、ソフィアメディ株式会社、株式会社ノアコンツェルの4社。各社の詳細はP.3の会社概要をご参照ください。

○キャリアオーナーシップ経営AWARD 2026 公式サイト
<https://co-consortium.persol-career.co.jp/com-award/index.html>



■受賞した取り組みについて:

医療×ビジネスの「異分子結合」を軸とした現場起点の変革リーダー「中核経営職」の育成

2040年には医療人材が約96万人不足し(※2)、約49万人が看取りの場を失う深刻な医療崩壊の危機が迫っています(※3)。こうした環境下で、医療の質を落とさずに安定的な提供体制を維持するためには、従来の個人の経験や知見に依存した属人化した運営から、「医療の質」と「組織的な経営」を両立させた持続可能な仕組みへの転換が不可欠です。この危機を突破するため、CUCグループは医療職とビジネス職の知見を融合させる「異分子結合」を軸に、現場変革を担うリーダー「中核経営職」の育成を推進しています。

(※2)厚生労働省「令和4年版 厚生労働白書」(2022年)

(※3)厚生労働省「わが国の医療についての基本資料」(2011年)

■CUCグループの取り組みのポイント

- 【企業文化】挑戦を支える土壌づくり

CUCグループ共通理念「CUC Partners Philosophy」と経営陣の従業員への約束「CUC Partners Promise」を策定。失敗を恐れず挑戦を支える姿勢を明文化し、心理的安全性の高い土壌を構築しています。

- 【マネジメント変革】医療×ビジネスの「異分子結合」を促す独自の教育プログラム

役員が講師を務めるリーダー研修「HOPE」や、支援先医療法人の理事長・院長、グループ役員らが未来の医療を構想する「未来会議」、実践的なコンピテンシーを鍛える「実行力向上プログラム」などを通じ、医療・ビジネスの双方の視座を養う教育プログラムを実施しています。

- 【キャリアの越境】専門性の壁を越えた自律的なキャリア形成支援

医療職への経営教育、ビジネス職の医療現場責任者の抜擢により、医療・ビジネスの壁を越えたキャリア形成を推進。そのほかにも、若手主導の「医療現場開放型イノベーションプロジェクト」(AI技術実証等)や社内公募制度「Dream」などを通じて、専門性の壁を越えた自律的なキャリア形成を支援しています。

■成果:個人の能力向上・行動変容が現場での変革を推進

- リーダー研修を通じ、行動変容率が5割超に向上

「実行力向上プログラム」受講者を対象に、受講前後に実施したコンピテンシー(行動特性)に関するセルフチェックの結果を比較したところ、スコアが3か月間で平均+2.97pt向上。リーダー研修「HOPE」受講者の行動変容率は34.8%から51.5%へと高まるなど、個人の行動変容、成長がデータで実証されています。

- 現場起点のプロジェクト創出

自律的なリーダーが主導し、インバウンド救急支援の全国展開、病院を拠点に地域コミュニティを創出する「コミュニティ・ホスピタル」の実装、AI活用による看護・介護現場の負担軽減など、既存の枠組みを超えたプロジェクトが多数誕生しています。

■ 審査委員会による講評

2040年の医療崩壊という社会課題を起点に、個人の自律的成長を医療インフラ再構築の駆動力として位置づけている点を高く評価した。医療職とビジネス職の「異分子結合」を軸に、中核経営職を育成するHOPE、未来会議、実行力向上プログラム、WayLetterを組み合わせ、理念浸透から行動変容までを一貫して設計している点は秀逸である。加えて、越境機会や公募制度を通じて専門性の壁を越える挑戦を後押し、事業成長とイノベーション創出に結びつけている。行動変容率向上や売上・EBITDA成長など成果も明確であり、優秀賞に値する。

今後は、自律した中核経営職の育成が一層進み、医療の質と事業成長を両立する変革の再現性を向上してほしい。

■キャリアオーナーシップ経営AWARD 2026について

「キャリアオーナーシップ経営」とは、「はたらく個人の力を最大化させ、社会の力に変えていくために、企業が経営戦略、事業戦略、人材戦略をダイナミックに連携させた新入材戦略の策定と実施を通じて、キャリアや仕事を主体的に捉え、自律・自走しながら周囲と共創する人材(=キャリアオーナーシップ人材)を増やし活かすことで、個人と組織が対等な新たな関係性を構築・再構築し、個人と組織の持続的な成長を共に実現していく経営」を意味します。

キャリアオーナーシップ経営AWARDは、個人と組織の持続的な成長を実現するため、キャリアオーナーシップ経営を通じて「個人と企業の新しい関係づくり」を推進する企業を表彰することで、人的資本を最大化する優れた実践方法を社会に紹介することを目的として、2023年に創設されました。

キャリアオーナーシップ経営AWARD 2026では、従業員1,000名以上の企業が「大企業の部」、1,000名未満の企業が「中堅・中小企業の部」、企業や個人の実践・探究型コミュニティが「越境コミュニティの部」として審査され、奨励賞・優秀賞ならびにファイナリスト(最優秀賞・グランプリ候補)の計68社・団体が選出されました。

CUCグループは今後も「医療という希望を創る。」というミッションのもと、一人ひとりが自らのキャリアにオーナーシップを持ち、社会課題の解決に挑み続ける組織づくりに邁進してまいります。

■会社概要

<CUCグループについて>

株式会社シーユーシーと国内連結子会社19社、海外連結子会社28社からなるグループ企業です(2026年3月末時点)。「医療という希望を創る。」をミッションに掲げ、さまざまな医療課題の解決に向けて、国内外の医療機関の支援やホスピス・居宅訪問看護など多角的な事業を展開しています。

<株式会社シーユーシー>

- 本社所在地：東京都港区芝浦3丁目1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 15階
- 設立：2014年8月8日
- 代表者：代表取締役 濱口 慶太
- 上場市場：東京証券取引所 グロース市場(証券コード 9158)
- 資本金：7,669百万円(2025年3月末時点)
- 主な事業内容：医療機関事業、ホスピス事業、居宅訪問看護事業、メディカルケアレジデンス事業
- URL：<https://www.cuc-jpn.com>

<株式会社シーユーシー・ホスピス>

- 本社所在地：東京都港区芝浦3丁目1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 15階
- 設立：2017年3月3日
- 代表者：代表取締役 藪 康人
- 事業内容：ホスピス型住宅運営、訪問看護事業所運営、訪問介護事業所運営
- URL：<https://cuc-hospice.com/>

<ソフィアメディ株式会社>

- 本社所在地：東京都港区芝浦3丁目1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN
- 設立：2002年8月8日
- 代表者：代表取締役 伊藤 綾
- 主な事業内容：指定訪問看護ステーションの運営、居宅介護支援事業所の運営、在宅治験(DCT)事業、訪問看護研修事業、エンディングサポート事業
- URL：<https://www.sophiamedi.co.jp/>

<株式会社ノアコンツェル>

- 本社所在地：北海道札幌市豊平区平岸7条14丁目1-32
- 設立：2002年3月20日
- 代表者：代表取締役 田邊 隆通
- 事業内容：サービス付き高齢者向け住宅および住宅型有料老人ホーム運営、定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス、デイサービス運営
- URL：<https://noah-garden.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社シーユーシー 広報担当
Email：pr@cuc-jpn.com